

# 令和6年度 〇〇小PTAについて

令和6年2月3日（土）PTA説明会  
PTA本部

# PTAは何をしている団体？

保護者と先生が協力し、子ども達の幸せと健やかな成長、より良い学びのために活動する、学校単位で組織される自主的な運営団体です。



55周年記念に  
航空写真撮影予定です！



## 《PTA会費は何に使用されている？》

- ◆ 子ども達のための防災備蓄
- ◆ 校庭のアスレチック遊具新設
- ◆ 新1年生入学祝の縄跳び
- ◆ 6年生卒業式のリボン記章
- ◆ 50周年記念航空写真・クリアファイル

など、適切に使用されています。

周年記念行事のために  
積み立てされています

# 〇〇小PTAは 皆さんと共に変わっていきます！

## 〇〇小学校PTAの目標

- ★〇〇小学校の子ども達のために意味のある活動★
- ★義務的な活動をなくし参加したくなるような活動★



### PTAの活動を楽しむには？

- ◆ 興味のあることに参加する
- ◆ 自身の都合に合わせて活動する
- ◆ 学校に来るついでにできる
- ◆ 責任を負わなくていい



### どうすれば実現できる？

- ◆ 分かりやすいルールと組織
- ◆ 今までの活動にとらわれない
- ◆ 自主的に参加したくなる活動
- ◆ 参加形態の多様化

# 分かりやすいルールと組織



## 《今まで》

- ◆ 選出方法が煩雑。また家庭の事情関係なく、選出される強制感。
- ◆ クラス委員は、《しんじゅ担当》《ベルマーク担当》《運動会担当》のいずれかを担当し、年4回開催の運営委員会に出席。



## 《これから》

- ◆ 全学年からの完全立候補制で選出。
- ◆ クラス委員を廃止します。
- ◆ 「選考委員」を本部委員へ吸収し「広報」「行事」を新設。  
クラス委員へ割り振っていた仕事内容も役職新設に伴い見直します。



選出

選出

# 今までの活動にとらわれない

過去のPTA活動にあまり縛られず、今の時代に合った活動内容を会員参加型で見直しをしていきたいと思ひます。



- ◆ 「学校応援団（保護者・地域のボランティア組織）」を再編成
- ◆ 活動への参加者が少ない場合は、活動内容の見直し・規模縮小を検討

令和6年度は

**ボランティア制導入のトライアル期間です！**

会員ひとり一人の意見でこれからのPTAが決まります



# 自主的に参加したくなる活動



やらされる活動から  
やってもいいかなという活動に



- ◆ 本当に必要だと思ふ活動を自分たちの意思で決めることができる
- ◆ 自分の都合に合わせて、無理のない範囲で活動に参加できる
- ◆ 強制的ではないという心理的な余裕
- ◆ 気楽に参加できることにより、保護者同士で交流しやすくなる
- ◆ 新しい活動を提案して、実施してみることも可能（失敗してもOK）
- ◆ 楽しもうという前向きな気持ちが生まれる





## 参加形態の多様化



「できる人が できる時に できる事を」

- ◆ 家でのパソコン作業なら
- ◆ 弟妹が幼稚園・保育園にいる間なら
- ◆ 参観日や保護者会の時なら
- ◆ 自分の行ける時間内なら
- ◆ 急に時間が空いたから
- ◆ 1人でも出来る事なら



このような気軽な活動であってもよいと考えています。  
保護者の負担を軽くすることが今の最重要課題です。

# クラス委員廃止から ボランティア制へ



- ◆ コロナ禍以降、全ての活動が縮小となり仕事量も減少。以前のような活動へ戻ることもないためクラス委員の廃止。
- ◆ 廃止に代わり、本部委員役職に選考（吸収）・広報・行事を新設し、「しんじゅ担当」「ベルマーク担当」「運動会担当」に担当割していた業務を含め、各担当の業務内容を見直しました。
- ◆ イベントごとにお手伝いボランティア募集するために「学校応援団（保護者・地域のボランティア組織）」を拡大する予定です。

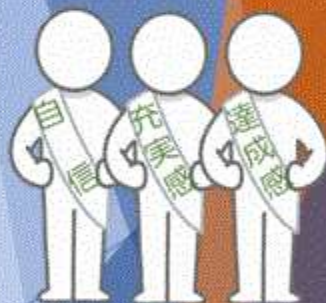




# 本部委員になるメリットとは？

「大変そう…」とマイナスイメージばかりが先行していましたが、委員としてのメリットは、とてもたくさんあることに気づきました

- ◆ 子どもの成長を身近で見守ることができる
- ◆ 子どもの成長のために学校に深く関わることができる
- ◆ 知り合いが増え、人脈が広がる
- ◆ 先生方とお話する機会が増え、親しくなれる
- ◆ 子どもに親の頑張っている背中を見せることができる
- ◆ 学校・子どものことをもっと良く知ることができる
- ◆ 自分の自信に繋がり、充実感・達成感を感じることができる



強制選出されるくらいなら…  
やるなら今でしょ！

今後の委員免除対象者になることが目的で立候補した  
Aさん  
(委員未経験・フルタイム勤務)



行事以外で来校する親を見つけ  
子どもが嬉しそうに出没

家庭とは違う学校での子どもの姿に  
衝撃を受けることも…

担任の先生と話をする機会が増え  
学校での様子を聞くことができる



## 中途入退会のPTA会費額を変更

これまで転入・転出等による中途入退会の場合、その月数に応じて精算するとされていましたが、集金作業の業務軽減のため、令和6年4月より学期ごとに応じて下記金額を精算します。

《今まで》1カ月150円（年1,800円）

	納付額
中途入会	(例) 9月15日に入会した場合 1,050円 納付 7カ月分 (9月～翌3月) ×150円
	返金額
中途退会	(例) 3月3日に退会した場合 150円 返金 1カ月分 (3月) ×150円



《これから》1カ月150円（年1,800円）

	納付額
中途入会	1学期 (4月～ 8月) 1,800円 納付 2学期 (9月～12月) 1,200円 納付 3学期 (1月～ 3月) 600円 納付
	返金額
中途退会	1学期 (4月～ 8月) 1,200円 返金 2学期 (9月～12月) 600円 返金 3学期 (1月～ 3月) 返金なし

# よくある質問Q&A



## ●集まる頻度は多いですか？

本部委員の多くは仕事をしていますので、全員で集まるのは年度初めの新旧委員の引継ぎ、運営委員会（6月／9月／12月／3月）、各行事（運動会／音楽会等）くらいです。

担当する役職によって学校へ行く頻度は異なりますが、多くても月1～2回程度です。

どうしても学校が開いている時間帯が多いため、ご自身の勤務状況にもよりますが、貴重なお休みや有給を利用していただかなければならないことは事実です。

仕事をしても最小限の休みで済むように、配付物の印刷作業などは分担してできる人で行い、協力し合っています。学校にも協力いただき、ほっとメール配信に切り替えたことで、印刷作業などの学校に行かないと出来ない作業はかなり減っていますので、さほど仕事に支障をきたすこともありません。



## ●仕事をしていますが、自分にもできますか？

やる気のある方、大歓迎です！

本部委員の多くがフルタイム勤務含め、仕事をしています。

平日は都合がつかない方でも、在宅で出来る作業もありますので、ご自分の得意分野でのサポートをしていただけるとありがたいです。

会議なども全部出席出来なくても委員内で情報共有が出来ますので、ご安心下さい。



### ●本部委員の負担は増えていませんか？

今まで会長・副会長・書記・会計が担当していた一部の仕事を新設した広報・行事に振り分けたことで作業負担が軽減されます。

これまで慣例化されてきた活動を毎年見直しながら少しずつ変わっています。

例えば・・・

今まで対面で行っていた総会もコロナ禍の影響ではありますが、書面開催に変更する、学校側と保護者側の分担の見直しも行うなど、最低限の活動内容に留め柔軟に対応することにより、本部委員の業務の負担を削減しています。



### ●今後の選出方法は完全立候補制になりますか？

令和6年度より運用し、検討を重ね課題があるようであれば、従来の抽選方法に戻す可能性もあります。

ぜひ卒業までに1回以上の委員をお願いします！

